

濟州島での海軍基地建設の中止を！

韓国政府は住民たちへの弾圧をやめろ！



豊かな自然遺産にめぐまれ観光地としても有名な韓国・濟州島。その一角で住民たちが連日のように不当逮捕される事態が続いています。韓国政府が反対の声を無視して違法な海軍基地建設を強行しているからです。

■ 住民の意思を無視した基地建設の強行

濟州島南部の西帰浦市にある小さな集落・カンジョンが2007年に突如として海軍基地の建設予定地に指定されたとき、住民たちはただちに住民投票をおこない、実に94%の住民が基地建設に反対の意思を示しました。しかし韓国政府は、多数の警官を濟州島以外からも動員し、昨年からついに具体的な基地建設工事を強行しはじめたのです。

■ 豊かな自然環境を破壊

濟州島じたいがユネスコの世界自然遺産に登録され、管区政府も環境の変更を認めない「絶対保全地域」に指定してきました。基地建設予定地とされた海岸線には住民たちの心の拠り

所となってきた「クロムビ岩」と呼ばれる希少な一枚岩が1.2キロにわたって広がっています。韓国政府・李明博政権は、観光客を呼び込むために濟州島がもつ豊かな景観をアピールしつつ、その一方で自然環境を破壊する基地建設工事を強行しているのです。今年3月からはついに「クロムビ岩」の爆破さえ始まりました。

■ 人々を分断し、地域共同体を破壊

韓国政府や韓国海軍はこれまでに基地建設推進のために様々な裏工作をおこなってきました。その結果、小さな集落のなかに分断がもちこまれ、家族・親戚であっても冠婚葬祭さえ共にできないような状況さえうみだされてきました。基地建設策動は、自然環境と地域共同体を破壊して、人々の心のなかに耐えがたい痛みをつくりだしています。

■ 東アジアの緊張をあおる米軍のための基地

韓国政府はこの濟州島・カンジョンでの基地建設を大型クルーズ船など民間船舶も利用する

「軍民複合の観光美港」の建設のためなどと称してごまかしてきました。しかしその核心は、米軍が使用できる最新鋭の軍事基地を建設することにあります。いま米国は「中国の脅威」を宣伝しながら、アジア太平洋の各地で米軍の展開体制をこれまで以上に強化しようとしています。濟州島での基地建設策動はこの米国の軍事戦略に沿ったものです。私たちは、住民を犠牲にし、東アジアの軍事緊張を高めるこの濟州島での海軍基地建設と米韓・米日の軍事同盟の強化に反対します。



アジア共同行動（AWC）日本連絡会議

<http://www.awcjapan.org>

【連絡先】東京都港区新橋5-17-7 新橋小林ビル2F 全国一般労働組合全国協議会気付 Tel 03-3434-1236 Fax 03-3433-0334
京都市宇治市広野町西裏99-14 パール第一ビル3F 自立労働組合連合気付 Tel 0774-43-8721 Fax 0774-44-3102

東アジアでの軍事緊張をあおり 平和的生存権を破壊する 済州海軍基地建設をとめよう！

■ 強まる韓国政府による弾圧

韓国政府・韓国海軍は基地建設に抗議し、これを体を張って阻止しようとする住民たちへの弾圧をエスカレートさせています。これまでに約250人の住民が不当に連行・逮捕されてきましたが、これは全村民の約四分の一にあたります。現地で住民を支援する平和活動家たちの不当逮捕も連日おこなわれています。また、現地でのたたかいに連帯しようとする海外の平和活動家らへの入国禁止措置など不当な人権侵害も続いており、私たちはこれらの弾圧に強く抗議します。

■ 世界に広がる反対の声

しかし、この済州島での海軍基地建設に反対する声は今、世界的に広がっています。多くの人々が海外から現地に駆けつけ、各国の韓国大使館・領事館の前などで抗議行動が取り組まれています。住民を犠牲にし、自然環境を破壊して、東アジアの軍事緊張をあおるこの済州島・カンジョンでの海軍基地建設に共に反対の声をあげていきましょう！



韓国政府は海外の平和活動家への

不当な入国禁止措置を撤回せよ！

私たちアジア共同行動（AWC）日本連絡会議は、日米軍事同盟の強化を通じた日米政府によるアジア軍事支配の強化に反対し、米軍の総撤収を実現して平和なアジアをつくりだしていくための活動の一環として、済州海軍基地建設に反対するカンジョンの住民への連帯活動をおこなってきました。

しかし韓国政府・李明博政権は、過去にカンジョンを訪問したことがある私たちのメンバー・関係者少なくとも6人に対して不当な入国禁止措置を取っています。韓国政府は正式な理由を決して明らかにしません。しかし、これがカンジョンでの住民に対する弾圧の延長であり、不当な人権侵害・政治的弾圧であることは明白です。済州海軍基地建設反対の声が国際的に広がることを恐れる韓国政府は、私たちだけでなく、他の日本の平和団体や米国の「平和を求める退役軍人会」のメンバーに対しても入国拒否をおこなうなど、海外の平和活動家に対する弾圧を広げています。

私たちは韓国政府・李明博政権が、海外の平和活動家に対するこのような不当な入国禁止措置をただちに撤回することを強く要求します。

済州島海軍基地建設に抗議の声を！

▼ 韓国大使館（駐日本大韓民国大使館領事部）

電話番号／FAX 番号 03-3455-2601～4／03-3455-2018

▼ 在大阪大韓民国総領事館

電話番号／FAX 番号 06-6213-1401,1410／06-6213-0151